

白鷹町指定無形文化財 「高玉芝居」



西高玉地区に二百年以上伝承されてきた「高玉芝居」。

農民の力によって長い間支えられてきたという希有の存在理由が評価され、町の無形文化財に指定されています。

高玉芝居は、屋代郷亀岡からの伝承と語り継がれており、演劇台本・浄瑠璃の多くが明治年間のものであります。「浄瑠璃」による「歌舞伎」からの時代の変遷とともに「浪曲」を取り入れた「浪曲連鎖劇」として今に受け継がれ、全国の地芝居の継承が途絶えていく中、創始者たちの息づかいが連鎖として伝承され、多くの人々に愛され続けてきました。